



# 生活科学部

顧問 鍵本 聖子

生活科学部は1980年（昭和55年）頃に生活科学部として名称を改称する前は、「家研部」として1950年（昭和25年）頃から存在していたと「浜田高等学校百年史」に記載がある歴史のある部活動です。ただ、以前より生活科学部と家庭科の授業の教育活動の一部である「家庭クラブ」との違いを明確にしていなかった時代も長く、いつから「部活動」と「家庭クラブ」とすみわけが始まったのかはよく分かりません。紆余曲折ありながら、「浜田高校百年史」「第五編の文化部の総括」によると当時の家研部は「食物班」「保育班」「手芸班」に分かれて活動を行っていたと記載があります。現在の部活動においてもこの3つの分野を1年の中で計画を立てながら行っていることから、生活に必要な知識や技術は時代が変わってもあまり変わらないことがわかります。

近年の活動の報告をします。今年度は1年生3名、2年生10名、3年生19名でスタートしました。県内の生活科学部でも、大所帯ということで5月末日の研究発表大会に全員で参加できないことが目下の悩みですが、秋に行われる地区割りの研修会には全員参加し、他校の部員と交流を深める機会となっています。

昨年度の主な活動を紹介します。夏に、浜田保健所の方と食生活改善推進員の方を講師にお

# 卓球部

顧問 深野 勝洋

旧制中学校時代の昭和21年（1946年）には卓球部が存在していたようです。創設年そのものは不明ですが戦前にはすでに創部していたようです。戦時中の混乱期、一時的に廃止され、戦後に復活するなど紆余曲折を経て現在へと受け継がれている、浜田高校の中で最も歴史と伝統がある部活動の一つです。昭和22年には金沢国体に男子個人で出場。また、県高体連卓球専門部初代委員長は本校教諭の寺本弘次先生がしておられるなど、当時の島根県卓球界を牽引する重要なポジションであったことが伺えます。

現在、平成25年に完成した新体育館3Fギヤラリーで、男子12名、女子7名、合計19名の部員が活動しています。アリーナや体操場だけでは

招きして「手軽にできる朝食講座」を開催しました。暑い調理室でしたが、おしゃべりで簡単にできる献立に大興奮でした。

また、秋に浜田市の公式キッチン「浜田市びびくん食堂」に部員が考案したレシピが選ばれ、試作会が浜田高校の調理室で行われました。実際にSNSに写真をあげる際、注意する点やコツを教えていただきました。3月には、1年生対象に石見神楽で使い終わった蛇胴を利用した小物作りを行っている榎ヶ瀬さんを講師にお招きして「蛇胴を利用した小物」を教えることができました。できあがりを想像しながら、オリジナルの「カードケース」が完成し、日常で活用す



るのが楽しみな作品ができました。常時活動として、先生方や部活動で依頼された被服用品の製作や修繕なども行っています。大ききやいつまでに完成すればよいか、細かい点を依頼者に確認しながら、作品製作にあたります。実用品が多いのでできるだけ、丈夫に長年使ってもらえるように心を込めて作っています。

生活科学部の活動を通して、調理や被服の技術向上はもちろんですが、人とのつながることの楽しさや地域の中で生きていくことの喜びを体験してほしいと日頃から思っています。

く、ギヤラリーも県内屈指の広さがあり、余裕で卓球台8台が出せる上に、カットマンの練習も十分できる恵まれた環境で日々練習に励んでいます。

県内高校の卓球の競技人口は、平成25年以降からオリンピック等で日本代表選手の活躍の影響なのか再び増加に転じている状況ですが、江津以西の県立学校での部員数は減少傾向で、特に女子部員の確保に苦慮している状況です。本校では部員数も学年によってまちまちですが、男女とも団体戦で出場できる部員数をなんとか維持している状況です。

近年、男女ともに、私立学校の選手の目覚ましい活躍により、県立学校の選手が県内大会で上位入賞し全国大会等の上位大会に出場することが厳しい状況になっています。そのような中、平成26年には女子シングルスで全国選手権出場

平成26・27・29年には女子シングルスで、平成29・令和元年には女子団体で中国選手権出場を果たしています。限られた時間の中で成果を出すために、部員自身が練習メニューを考え、実践し結果を残しています。これからも、部員の主体的な取り組みに期待し、男女アベックで上位大会進出を目標に日々頑張っていきたいと考えています。



## 平成30年度 進路状況

種別	現役生(延べ数)	過年度生(延べ数)	合計(延べ数)
国立大学	41(44)	15(15)	56(59)
公立大学	20(22)	1(4)	21(26)
私立大学	72(145)	10(42)	82(187)
公立短大	2(2)	0	2(2)
私立短大	8(11)	0	8(11)
看護	9(18)	0	9(18)
専門学校	20(22)	0(0)	20(22)
大学校等	0(0)	0(0)	0(0)
就職(公務員)	6	0	6
就職(一般)	1	0	1

### 浜田の過去と現在をつなぐイメージポスター



▲城下町絵図と現在の浜田 ▲北前船寄港地・外ノ浦とマリン大橋 ▲紙漉重宝記と現在の紙漉法 ▲浜田城跡と浜田大名行列奴

**時代を超えて明日につなぐ 浜田開府四百年祭**

**今年も浜田藩ができて四百年です**

今年2019年は、江戸時代に浜田藩ができてから四百年の節目の年です。4月29日(祝)の「石州浜っ子春まつり」を皮切りに、年度末まで様々なイベントを行います。

浜田市には、四百年前に浜田藩ができたことよって、現在のまちの土台が築かれたという歴史があります。市民の皆さんと一緒に、これまでの四百年を振り返り、次の百年に向けて浜田のまちづくりを考える機会にします。

さらに、浜田に転封になる前に古田重治(初代浜田藩主)が治めていた三重県松阪市や、最も長く浜田藩を治めていた松平周防守家が幕末を迎えた埼玉県越市との交流をはじめ、全国の「はまだ」姓の方や観光客に、開府四百年を迎える浜田市にお越しただけのようPRをしています。



### 協賛商品のご紹介 400年グッズを買って浜田を応援しよう!

- 工房かわひら石州和紙グッズ
  - しおり 300円(税別)
  - はがき 150円(税別)
  - マグネット 200円(税別)ほか
- 扇原茶園お試しティーバッグ
  - 緑番茶、ほうじ茶、玄米茶の3種類 各1包 150円(税別)
- 錦榮堂マロンケーキ&クッキー
  - マロンケーキ10個入 1,600円(税別)
  - クッキー1枚 300円(税別)
- 記念ポロシャツ
  - 胸と背中に開府400年ロゴをプリント!
  - 緑/紺 各2,700円(税別)
- 浜田城ペーパークラフト
  - 浜田城を1/300スケールで再現!
  - 其のI、IIともに 1,000円(税別)

浜田市観光協会特産品販売所での取扱商品をまとめました (^ ^)  
場所: JR浜田駅1階 営業: 9時~18時 電話: 0855-28-7133

**「はまだ」姓の方を探しています 全国の浜田さん、いらっしやい事業**

**浜田さんへの特典 (2019年度)**

- 特典3** 8/3(土)花火大会 特別観覧席ご招待
  - 石州浜っ子夏まつりの目玉、5,000発の花火を特等席でご覧ください。
  - 無料
- 特典4** 「浜田さんの日」週末夜神楽ご招待
  - 毎週土曜日(4/6日~12/21日の夜神楽公演日)は「浜田さんの日」です。この日にお越しの方は、
  - 夜神楽公演観覧料が無料(本人と同行者1名)
  - 神楽グッズをプレゼント!(夜神楽鑑賞の方のみ)
- 特典5** 秋・石見空港を利用してお得に! 航空運賃補助
  - 秋・石見空港⇄羽田空港で特典①をご利用の方に限り、往復6,000円(片道3,000円)が申請者に後日、秋・石見空港利用拡大促進協議会から振り込まれます。
- 特典1** 浜田市での宿泊が便利に! 市内宿泊費用の助成
  - 宿泊期間: 4月1日~12月31日宿泊分 ※期間中、1泊のみ
  - 助成金額: 1人あたり 5,000円
  - 対象者: 浜田さんご本人と同行者1名様まで
- 特典2** 割引特典付き 特別住民票の交付
  - 住民票の提示により、市内施設などで割引が受けられます。
  - ※対象施設などは3月以降に公表します。
  - ※希望者には浜田の情報をメールでお届けします。

浜田開府四百年祭実行委員会事務局  
電話: 0855-25-9228  
FAX: 0855-23-4040

- #### 浜田開府400年祭イベント一覧
- 4月29日(月・祝) 石州浜っ子春まつり
  - 6月9日(日) 出張!なんでも鑑定団 in 浜田
  - 6月9日(日) 浜田未来文化祭 第5回はまだ de シャルソン
  - 8月3日(土) 石州浜っ子夏まつり
  - 8月17日(土) 巡回ラジオ体操・みんなの体操会
  - 8月24日(土) 浜田川で舟あそび
  - 10月11日(金)・12(土) 住民参加創作ミュージカル「群青~濱田誕生、そして明日へ~」
  - 10月13日(日) 浜田開府400年祭記念式典
  - 11月3日(日・祝) NHKのご自慢
  - 2020年3月14日(土)・15日(日) 北前船寄港地フォーラム in 浜田

近代建築史上、貴重な建物です。また、竹中安太郎連隊長によって浜田城本丸の公園化が進められました。明治36年に忠魂碑の除幕式が行われ、浜田公園として一般公開されました。忠魂碑の砲身部分は、昭和18年に金属供出によってなくなりましたが、現在も白い台座が残っています。(第61期 小川 敦)

#### 「ラム」歩兵第二十一連隊の足跡

歩兵第二十一連隊は、日清戦争後の師団増設により、明治31年(1898年)に広島から浜田に転営しました。連隊用地となった黒川や周辺地域には、連隊司令部、兵舎、訓練施設などが次々と建設、整備されました。また、二千人にのぼる兵士の駐留に、浜田は賑わい、経済的に大きく発展をみせます。

第一中学校旧屋内運動場

浜田市立第一中学校旧屋内運動場、島根県立浜田高等学校第二体育館は、当時の連隊の「雨覆練兵場」であり、訓練施設として設計、建設されたものです。当時の最新の西洋建築技術を取り入れ、煉瓦造り及び鉄骨小屋組を用いて建築された

報国忠勇之碑 (『写真集はまだ』より転載)



浜高広島地区同窓会

時：平成30年10月20日(土) 所：ひろしま国際ホテル

広島地区同窓会は、昭和63年9月に設立され、平成30年に30周年を迎えました。記念すべき第30回の総会は、3期から56期まで同窓生41名の参加を得て開催し、総会後は、久保田章市浜田市長(21期)による講演「浜田開府400年に向けて～江戸時代の浜田と北前船」があり、浜田藩の誕生などを学びました。懇親会では、志波教頭(35期)から近況報告をしていただいたなかで、放送部が製作したDVDの上映があり、参加者の皆さんも大いに盛り上がりしました。その後、島根の酒等を飲みかわしながら、最後に皆で校歌を合唱し閉会しました。令和最初の同窓会は、11月9日(土)に開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。(29期 宮田浩二)



3期 三期会

時：令和元年5月12日(日) 所：千畳苑

参加者30名(遠くはロンドンから、また埼玉、奈良、三重からも参加)久保さん司会により、校歌斉唱をかわきりに、乾杯の音頭を岡本君にたくし、盛大に会が始まりました。各地区の同窓会報告や石見神楽、また全員輪になって、青い山脈など、高校時代を思い出しながら思いきり合唱し閉会しました。もう最後の同窓会と思っていましたが、次回も開催したいと思いましたが。(3期 小川憲治)

地区同窓会 同期会だより



在京浜高同窓会

時：平成30年11月24日(土) 所：アルカディア市ヶ谷「富士」

恒例の在京浜高同窓会が今年も200名を超える参加者を得て盛大に開催されました。今回はBS日テレ「BS日本・こころの歌」に毎週出演されているボーカルグループの「フォレスト」からリーダーの大野隆さん(浜高40期)ほか2名が登場され華麗で重厚な歌声を披露していただきました。今年の総会は11月30日(土)にアルカディア市ヶ谷での開催を予定しております。多数の皆様のご来場をお待ちしております。(33期 岡崎耕示)



浜高同窓会総会

時：平成30年8月11日(土) 所：浜田ワシントンホテルプラザ

私たち34期が幹事を務め、206名ご参加のもと、盛大に開催することが出来ました。恒例により、リボンディスプレイジャパン株式会社 代表取締役 須山透君に「がんばれ浜田!がんばれ島根!」という演題で記念講演をして頂き、また、皆尾(大峠)美都さんに空手の演武を披露していただきました。ご参加いただきました皆様には心から感謝申し上げますとともに、35期以降、後輩の皆様方には、伝統ある浜高同窓会をいつまでも引き継いで頂きますよう、よろしく願いたします。(34期代表幹事 龍河誠司)



浜高九州・山口地区同窓会

時：平成29年10月1日(日) 所：ホテルセンターザ博多

2年に1回開催の第9回目は、浜高より黒田教頭、土田同窓会長、久保田浜田市長をお迎えし、山口県より3名、岡山県より2名の総勢29名の参加を得て開催しました。久保田浜田市長の記念講演「浜田市の歴史と将来の展望」は大変好評でした。次回第10回目は、今年の秋に予定しています。(9期 吉田利治)



34期同窓会

時：平成30年8月11日(土) 所：浜田ワシントンホテルプラザ2階

同窓会の幹事役を終えて、同じ会場にて同級生総勢80名で賑やかに思い出話に花を咲かせながら、楽しいひとときを過ごしました。海外からも帰国して参加してくれました。今後とも、機会あるごとに再開しようと誓い合いました。(34期 龍河誠司)

Table with 5 columns: Name/President, Contact, Phone/E-mail, Meeting Date. Lists contact info for various alumni associations.

Advertisement for photo and article submissions. Includes contact info for Hamada University of Education and a deadline of May 5th.

Advertisement for a search service. Features an owl icon and a search button for 'Hamada University of Education'.

Large empty rectangular area, likely a placeholder for another advertisement or notice.